

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

| | |
|----------|--|
| 施設名称 | 大阪市立早川福社会館 |
| 施設所管課・担当 | 福祉局障がい者施策部障がい福祉課施設グループ（担当：井口・吉永） |
| 条例上の設置目的 | 障がい者の自立及び社会参加を支援し、その福祉を増進することを目的とする。 |
| 業務の概要 | (1) 早川福社会館の管理・運営（建物・設備管理含む） (2) 会館内の貸会議室の管理運営 等 |
| 成果指標 | 利用者満足度／施設利用率 |
| 数値目標 | 80%以上／50%以上 |
| 指定管理者名 | 社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会 |
| 指定期間 | 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間） |
| 評価対象期間 | 令和4年4月1日～令和5年3月31日 |

2 管理運営の成果・実績

| | | |
|------|--------|--------|
| 成果指標 | 利用者満足度 | 施設利用率 |
| 数値目標 | 80%以上 | 50%以上 |
| 年度実績 | 80% | 55.8% |
| 達成率 | 100.0% | 111.6% |

利用状況

| | | | |
|------|---------|---------|---------|
| | 当年度 | 前年度 | 前年度比 |
| 利用人数 | 40,951人 | 26,776人 | 14,175人 |
| 稼働率 | 55.8% | 49.9% | 5.9% |

3 収支状況

(単位：円)

| 収入 | | 当年度 | 前年度 | 差異(実績-計画) | 主な要因 |
|-------|----|------------|------------|-----------|----------------------------|
| 業務代行料 | 実績 | 35,854,925 | 34,900,780 | 1,060,925 | エネルギーコストの高騰の補填に伴う業務代行料収入の増 |
| | 計画 | 34,794,000 | 34,901,000 | | |
| その他収入 | 実績 | 8,923,703 | 6,495,235 | 1,320,703 | ラウンジ売上収入の増 |
| | 計画 | 7,603,000 | 7,175,000 | | |
| 合計 | 実績 | 44,778,628 | 41,396,015 | 2,381,628 | |
| | 計画 | 42,397,000 | 42,076,000 | | |

| 支出 | | 当年度 | 前年度 | 差異(実績-計画) | 主な要因 |
|--------|----|------------|------------|-----------|---------------------|
| 人件費 | 実績 | 12,106,406 | 11,942,285 | △77,594 | |
| | 計画 | 12,184,000 | 11,958,000 | | |
| 物件費 | 実績 | 31,496,662 | 28,274,204 | 2,463,662 | エネルギーコストの高騰に伴う光熱費の増 |
| | 計画 | 29,033,000 | 28,969,000 | | |
| その他事業費 | 実績 | 1,175,560 | 1,179,640 | △4,440 | |
| | 計画 | 1,180,000 | 1,149,000 | | |
| 合計 | 実績 | 44,778,628 | 41,396,129 | 2,381,628 | |
| | 計画 | 42,397,000 | 42,076,000 | | |

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

| 評価項目 | 達成率 | 評価 | 特記事項 |
|--------|--------|----|--|
| 利用者満足度 | 100.0% | B | - |
| 施設利用率 | 111.6% | A | 空き室のホームページの公開や利用団体との連携を図ることで、施設利用率について目標を上回る結果となったことから、左記の評価とする。 |

令和4年度 指定管理者年度評価シート

(2) 市費の縮減

| 市費の縮減に係る取組状況 | 評価 | 特記事項 |
|---|----|------|
| エネルギーコストが高騰する中、デマンド監視や未使用部分の消灯など省エネルギーに努めるなど、市費の縮減を図った。 | B | - |

(3) 管理運営の履行状況

| 評価項目 | 評価 | 特記事項 |
|---------------------|----|------|
| 施設の設置目的の達成及びサービスの向上 | | |
| 施設の管理運営 | B | - |
| 事業計画の実施状況 | B | - |
| 施設の有効利用 | B | - |
| 社会的責任・市の施策との整合性 | B | - |

5 利用者ニーズ・満足度等

| |
|--|
| (1) 調査方法 利用団体に対してアンケート調査を実施 |
| (2) 回答者数 サービス利用団体55団体（回答数44団体） 回答率80% |
| (3) 質問項目 ア 施設の満足度 イ 利用回数 ウ 利用手続きについて エ 設備面等について オ 職員について |
| (4) 結果 <ul style="list-style-type: none"> 施設の満足度に対しては、80%が「良い」、18%が「普通」と回答されており、「悪い」の回答は0%、「無回答」が2%であった。 利用回数については、利用団体の62%が月1回以上の定期的な利用をされている。 利用手続きや設備面等（空調設備）に関して、「不満」と回答した利用団体が2%あった。引き続き、利用団体のニーズを把握しながら改善を図り、サービスの向上に努める必要がある。 |

6 外部専門家意見

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 築30年が経過しようとしている施設の中でも満足度が高く、利用者は大きな改善は望んでおられないかもしれないが、利用状況に応じた改善方法を市全体で考えていただきたい。 アンケートの満足度が高く、利用団体とのコミュニケーションが良く取られている点は評価に値する。実際に4年度に実施した改善や努力内容が事業報告書からは読み取れないため、次年度以降の報告書を改善いただきたい。 ラウンジ事業において、物価高騰の中で努力しながら利用者に安価で満足度の高いランチを提供出来ている点は評価できる。 |
|--|

7 最終評価

| 評価項目 | 評価 | 所見 |
|---------------------|----|--|
| 成果指標の達成 | B | コロナ禍においても、利用者サービス向上に努め、目標を上回る成果を得ている。 |
| 市費の縮減 | B | ペーパーレス化の推進など、適正な市費の削減に努めている。 |
| 管理運営の履行状況 | | |
| 施設の設置目的の達成及びサービスの向上 | | |
| 施設の管理運営 | B | 施設の適切な管理運営に努めている。利用者満足度が非常に高く、利用者が利用しやすい施設として、きめ細やかなサービスが提供されている点は評価できる。 |
| 事業計画の実施状況 | | |
| 施設の有効利用 | | |
| 社会的責任・市の施策との整合性 | | |
| 総合評価 | B | 概ね事業計画が達成できており、総合的に評価できる。 |